



体育祭(10月)



修学旅行/静岡・山梨(9月)



自然ふれあい教室/福井(11月)



キャンドルファイヤー

議会だより



いちさんぱち

2021年5月号

会派代表質問	1
一般質問	3
常任委員会	8
議案・請願審議結果	9
Doors -トピックス-	裏表紙

奥中学校

主体的、協働的に学ぶ「学びあい」、お互いの良さを認め、仲間を大切にする「認めあい」、一人一人が失敗を恐れずにチャレンジし、元気と笑顔に満ちあふれる「輝きあい」の「三あい精神」のもと、「地道徹底」を心がけ「自立貢献」ができる生徒の育成を目指しています。

校長メッセージ

この一年間、「こんなときでも、こんなときこそ」と思い、そして「できない」ではなく「何ができるか」を考えながら、行事を行うことができました。子どもたちの笑顔に満ちあふれた時間を共に過ごせたことはまさに教師冥利に尽きます。(校長 岡本 達幸)

3月定例会の概要

3月定例会は、3月1日から23日まで23日間の会期で行われました。

- 3月1日の開会日には、一般会計の予算案など40議案と4件の報告が市長から提出されました。
- 3月5日には本市議会初の会派代表質問を行いました。8、9日の2日間に16人の議員が市政全般に対する一般質問を行いました。9日には開会日に提出された議案の質疑を行い、その後、議案と請願書1件を常任委員会に付託しました。
- 3月11日から16日まで開催した総務・福祉健康・経済教育・建設水道の各常任委員会において、付託された各議案を審査しました。
- 3月23日の閉会日には、各常任委員会委員長から審査結果が報告され、討論を経て、市長から提出された40議案を原案どおり可決・承認しました。また、前回からの継続審査を含む10件の請願書については、1件の撤回を承認、1件を採択、8件を継続審査としました。その後、議員から1件の議案を提出し、可決しました。さらに、市長から同意議案1件が追加で提出され、同意しました。

議案等の内容については、広報一宮4、5ページ及び一宮市のウェブサイト(ホームページ)をご覧ください。

- ID 1019392(条例関係)
- ID 1033093(令和2年度予算)
- ID 1039362(令和3年度予算)

各記事に掲載の **ID** (7桁の数字) を、市ウェブサイトの「ページID検索」に入力すると、該当記事の情報がダイレクトに表示されます。

ID 1000010 **表示**

会派代表質問

3月5日(金)

3月定例会では5つの会派が、一宮市議会初となる会派代表質問を行いました。

- ・紙面の都合上、質問等の一部を掲載します。
- ・QRコードは録画映像へのリンクです。
- ・会議録は5月下旬にウェブサイトに掲載予定です。

本稿は、質問者が作成しています。

行数は、会派ごとの制限時間に応じて按分しています。

令和会

Q 中核市への移行によって、今後どのように行政サービスの向上に取り組んでいくのか。

A 県から受け継ぐ権限をフルに活用して、「はやい」「べんり」「あたらしい」といったメリットを市民の皆さまに実感していただけるような施策を展開してまいります。「はやい」では、これまで2か月かかっていた障害者手帳を市が作成して、3週間ほどで交付することが可能になります。「べんり」では、家庭ごみだけでなく産業廃棄物を含めたごみ問題全般に、市が対処できるようになります。「あたらしい」では、消防にスーパーレスキュー隊を設けるほか、空き地対策にも取り組めます。

Q 本市で今まで行われた新型コロナ対策は、こういった方針で進めてこられたか。

A すべて県まかせ、国まかせでは、地域の実状に応じた対応ができません。一宮市も財政状況が厳しい中ではありますが、国からの支援、主に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、独自の支援を行いました。市内の個人事業主や中小企業に対しての支援として、市独自の協力金や持続化給付金、3密対策リフォーム等補助金、また、国の特別定額給付金の対象日以降に産まれた新生児への給付金など、様々な対策をとってまいりました。

Q 2021年4月から保健所が市の管轄になりますが、このことをどう活かしていくつもりか。

A 一宮市保健所を所轄することにより、新型コロナウイルスに関連する様々な生の情報を把握することができるようになります。感染者の数のみならず、検査実施の状況をはじめ、これまでできなかった市内の感染動向の分析結果などを迅速に提供し、少しでも市民の皆さまに安心していただけるよう努めてまいります。

Q 市制100周年を、今後の本市のシティプロモーションにどのように活かしていくのか。

A 「まちなかウォークブル推進事業」の実施のほか、「市民チャレンジ事業」をはじめとした市民参加の様々な事業を展開し、次の100年につながる新たな市民の活力の創造や、健康で元気な一宮市の魅力アップにつなげていきたいと考えております。

Q 先端のICTをどのように活用し、デジタル市役所の構築やまちづくりを進めていくのか。

A 具体例を申し上げますと、これまで以上にオンライン申請やキャッシュレス決済を取り入れていきます。また、2021年3月から市民課や保険年金課の窓口でお待ちの方の人数が、ウェブサイトリアルタイムで表示されるようになりました。様々な分野でのオンライン相談など、市民の皆さまの利便性向上につながるデジタル技術の活用に取り組んでまいります。

自由民主党一真会

Q グリーン成長戦略と脱炭素社会の実現に向け、政府は2050年カーボンニュートラルを宣言した。一宮市のグリーン社会の実現について、地域新電力会社の設立により、SDGsで目指すものはどのようなことであるのか。

A 地域新電力会社の設立は、地球にやさしい循環型エネルギーの活用等、市内の再生可能エネルギーの地産地消による低炭素なまちづくりを推進する事業と位置付け、コロナに打ち勝つグリーン政策に力を入れてまいります。

Q 一宮市は4月から中核市となり、市保健所施設の建設整備に向け基本計画を策定されるが、その後のスケジュールはどのようなものか。

A 令和3年度に計画を策定、4年度に基本設計、5年度に実施設計、6～7年度に建設工事を行い、7年度中に新保健所を開設予定です。

Q ワクチン接種について、国の通達に倣うだ

けでなく、市民が安心して接種できるようにしてほしい。クーポン券の郵送時期、接種することになるワクチンのメーカー、接種対象者の順序、接種会場、予約方法など、市民から数多くの疑問が寄せられている。フローチャートを作成することはできないか。

A ワクチン供給の確実な目処が立てば、ウェブサイト等、できるだけ早くお知らせします。また予約から接種までのフローチャートを作成し、分かりやすくお伝えできるよう準備します。

Q 1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを整備するGIGAスクール構想を中心としたICT教育について、現在までの効果と、今後の学校現場での活用について尋ねる。

A 休校期間中、インターネット上で視聴できるように約400本の学習支援動画を作成し、120万超のアクセスがありました。今までの教育実践と最先端のICTのベストミックスを図ることで、効果的な活用を進めてまいります。

質問者

令和会	渡辺 之良	議員
自由民主党一真会	松井 哲朗	議員
公明党一宮市議団	平松 邦江	議員
新緑風会	高橋 一	議員
いちのみやを良くする会	宇山 祥子	議員

会派代表質問とは

一般質問の1つで、所属議員が2人以上の会派の代表が市政運営方針や政策課題について質問することです。

※7ページの「おしえて!いちみん」で説明しています。



ID 1005109

公明党一宮市議団

Q 令和3年度をどのような年度にしていくか、明確なビジョンとメッセージを問う。

A 厳しい状況でも、コロナとの戦いに反転攻勢する、明るい兆しを感じていただける年にしたいと考えています。

Q 市の総合計画をSDGsの目標達成に則した形で検討されたい。また、「SDGs未来都市」への考えを問う。

A 第7次総合計画の令和5年度からの後期計画の策定に反映させていく方向です。また、未来都市への研究をしていきます。

Q 新型コロナワクチン接種は一大プロジェクトと考えるので、全庁横断的な組織構築と事前訓練の実施について問う。

A 全庁的な協力体制で取り組んでいきます。また、集団接種会場を想定するシミュレーションを行う必要性を感じています。

Q 中核市移行後の中期財政計画を問う。

A 令和4年度までの中期財政計画を改めて検討しています。

Q 地域福祉計画について問う。

A 地域福祉計画とは、制度、分野の縦割りや支え手と受け手という関係ではなく、丸ごと繋がる社会の実現を目指す上位計画です。

Q 地域新電力会社の設立の検討経緯を問う。

A 環境センターのごみ焼却発電電力をはじめ、市内の再生可能エネルギーの地産地消を目指して、将来性を見込める地域新電力会社を設立することに決めました。

Q 避難所運営キットの導入について問う。

A 大変有効であるとわかりましたので市独自のキットを作成する方向で導入予定です。

新緑風会

Q 中核市移行と市制100周年は飛躍の「天の時」。保健所のスムーズな運営と、100周年のレガシーをどう考えるか。

A 保健所については、実務研修を受けた市職員、県からの派遣職員で、しっかりとした体制を組み、全庁的にサポートもしてまいります。100周年のレガシーについては、市民チャレンジ事業が、継続的な活動に繋がっていくよう、サポートしていきたいと考えております。

Q 名神高速、名古屋高速、東海北陸自動車道で8つのインターを持ち、鉄道では20の駅がある当市。日本列島のハブとなりうるポテンシャルが

ある。太平洋側の日本海の玄関となり、名古屋からJRで10分という、この「地の利」を今後どう活かしていくか。

A ご指摘のとおり一宮市は、利便性と郊外に自然が残るトカイナカが魅力です。さらに交通の要所であり、こうした特色を広くアピールして企業立地やインバウンド獲得に努めてまいります。

Q 第三次一宮市男女共同参画計画に基づき、女性の就労支援、仕事と子育て、介護の両立支援をどのように推進していくのか。

A 女性の活躍できる環境づくりのため、離職された方へのセミナー開催、企業へのワークライフバランスの普及・定着の働きかけ、育児サービスの充実を推進してまいります。

いちのみやを良くする会

Q 誰一人取り残さないデジタル社会の実現として、高齢者並びにICT弱者対策として、スマートフォンなどICT機器の知識を学ぶ場が必要である。高齢者の「学びの意識」も高め、さらには地域コミュニティ力の強化や世代交流の場、認知症予防対策、市全体のデジタル化の進展につながると思うので是非、「通いの場」であるおでかけ広場でスマホ教室を開催してほしいかがか。

A おでかけ広場の主催者に対して民間企業

による情報を提供することで、スマートフォンやタブレットの講習につながるよう支援していきたいと考えています。

Q おでかけ広場を継続するにいたって、主催者に資金的な面も支援が必要だと考えられるが、補助金の増額や今後の対応はいかがか。

A 補助については、県内の中核市も実施していない状況であり、増額は考えていません。しかしながら、市は安心しておでかけ広場が開催できるよう、令和2年度に補助金の対象範囲を広げ、非接触型体温計や消毒液の購入にも対応いたしました。令和3年度も令和2年度と同様に補助の対象範囲を広げていきたいと考えています。

一般質問

3月定例会では16人の議員が一般質問を行いました。

- ・紙面の都合上、質問等の一部を掲載します。
- ・QRコードは各議員の録画映像へのリンクです。
- ・会議録は5月下旬にウェブサイトに掲載予定です。

本稿は、質問者が作成しています。 ※本人の希望により、掲載しない場合もあります。

ID 1005109

3月8日(月)

- ・尾関さとる 議員 P.3
- ・岡本 将嗣 議員 P.3
- ・渡部 晃久 議員 P.3
- ・八木 丈之 議員 P.4
- ・服部 修寛 議員 P.4
- ・中村かずひと 議員 P.4
- ・東 潤 正人 議員 P.4
- ・小林けいめい 議員 P.5
- ・柴田 雄二 議員 P.5
- ・本山 廣次 議員 P.5

3月9日(火)

- ・井上 文男 議員 P.5
- ・河村 弘保 議員 P.6
- ・鶴飼 和司 議員 P.6
- ・後藤美由紀 議員 P.6
- ・彦坂 和子 議員 P.6
- ・市川 智明 議員 P.7

令和会
尾関さとる
議員



保健所について

Q 令和3年4月の市保健所開設時には、職員数は何人を予定しているのか。

A 令和2年4月1日時点の県一宮保健所の正規職員数は57人で、専門職は47人（医師、獣医師、薬剤師、保健師等）です。市保健所の正規職員数は69人で、専門職は43人（医師1人、獣医師9人、薬剤師14人、保健師13人、看護師3人、管理栄養士、歯科衛生士、放射線技師が各1人ずつ）ですが、市保健所では県庁で行っている業務も行います。

Q 応援として、県から市保健所に派遣される職員は何人となるのか。

A 保健所長を始め17人です。

Q 県の経験豊富な職員から市の職員に切り替わるが、前述の人数で県と同程度の仕事のクオリティを維持できるのか。

A 市保健所における実務経験者は、69人中、県などで研修を受けた市職員15人と県からの派遣職員17人の合計32人となりますが、県派遣職員の協力を得ながら、県庁とも連絡を密に取り合い、業務に努めてまいります。また、コロナ対応に関しては、県も全庁的な応援体制を組んでいることから、市においても同様な体制で臨みたいと考えております。

令和会
岡本 将嗣
議員



町内会加入と、ごみ集積所問題について

Q ごみ集積所を新たに設置したい場合、町内会は何に注意すればよいか。

A 事前に清掃対策課までご相談いただくようお願いしており、収集車が他の車両の通行を妨げることなく安全に通行できること、可燃ごみ集積場所であれば原則10世帯以上に1か所であることなどを条件としています。

Q 町内会に未加入の方は、集積場所にごみを出してはいけないのか。

A 集積場所の使用禁止はできないと考えますが、使用される方々でルールを守り、協力して使用していただきたいと思います。

キャッシュレス決済の推進について

Q コロナ禍における消費喚起事業として、プレミアム商品券ではなく、キャッシュレス決済ポイントを選択した理由は何か。

A 事務経費が少額で済むこと、支払い時の非接触化や時間短縮などコロナ対策にもつながることなどの理由によります。

Q 国がキャッシュレス決済を推進しているものの、地方ではなかなか進まない状況に対する市の方策は。

A 人口減少社会において効率性向上を図るため、デジタル市役所の実現を目指し、印鑑廃止と同様にキャッシュレス化を推進、推奨します。

令和会
渡部 晃久
議員



市の避難体制について

Q 災害が起きた時の避難には、垂直避難や自動車での避難など、いろいろな形がある。一方近所の家族が無事避難できたのか、逃げ遅れているのかの判断が困難になってきている。災害が発生した時の各世帯の避難方針を町内会等で共有することは重要と思うが、市での呼びかけはできるか。

A 「地震は避難所へ」「風水害は自宅の2階へ」といった「世帯ごとの避難方針」が地域で共有されていれば、共助による発災直後の助け合いを期待できます。これについては、町内会等での出前講座等で周知することは可能です。

Q 福祉避難所への避難を必要とする方は移動するにも負担が大きい。避難所を通じ調整が必要なのは理解しているが、直接福祉避難所へ移動できるよう、避難所での申出は介助者等による代理でもよいか。

A 特段の事情がある時は、個別の状況により対応します。

Q 感染症対策として市が開設する指定避難所や補助避難所ではなく、地域の集会場等に避難した場合、支援物資は市が開設する避難所で提供を受けることとなるが、代表者が一括で提供を受けることは可能か。

A 事前に避難所に申し出いただくことにより、代表の方の一括受領は可能です。

令和会
八木 丈之 議員



これからの治水対策について

- Q** 東海豪雨以降の取組みは何か。
- A** 一宮市総合治水計画に基づき、河川改修等の対策、流域対策、浸水被害軽減対策を進めるとともに、関係市町や県と連携した対策についても実施しております。
- Q** 今後の気候変動による降雨量の増大と水害の激甚化、頻発化を考えると、これまでの対策で大丈夫か。
- A** 河川管理者等の対策だけでは、追いつかない状況にあります。流域全体で国・都道府県・市町村・企業・住民等のあらゆる関係者が協働し、水害を軽減させる「流域治水」への転換を進めております。

- Q** 市の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」は何か。
- A** 準用河川の整備を引き続き行い、新たに公園のグラウンドや広場に雨水貯留施設を整備していく予定です。
- Q** 県の取組みは何か。
- A** 日光川2号放水路は、事業着手しております。日光川では、国道22号から中島橋までを当面の整備区間とし、上流では遊水地を計画しております。青木川では、第3調節池の拡張を検討しております。
- Q** 国の取組みは何か。
- A** 木曾川堤防本体工事に向け、市を含めた関係機関との調整を進めております。

一宮市民クラブ
服部 修寛 議員



生活困窮者の増加と就労支援について

- Q** コロナ禍により生活困窮者が急増している。真に生活に困窮している人に速やかに保護活動を行って欲しいがいかがか。
- A** 生活困窮者から保護申請があった場合は、申請者の困窮状況を考え、速やかに決定するように努めます。
- Q** 就業を望む人へのきめ細かな就労支援を強く望むがいかがか。
- A** ハローワーク一宮と協同して、就業希望者への個別支援や企業とのマッチング機会の創出を行い、就職率の向上に努めていきます。

子どもの貧困対策の着実な推進のために

- Q** 子ども食堂の開設・運営についてはどの様に推進していくのか。
- A** 担当所管を明確にして、開設や運営の支援について検討していきます。
- 中学生の制服の変更について**
- Q** 保護者の経済的負担と着用する生徒の負担の軽減を第一に考えて頂きたい。
- A** ネクタイやリボン・スカーフは採用せず、シャツは白で襟付き程度の規定にし、ズボンやスカートについては、スラックスやスカート・キュロットタイプを、自由に選択できる方向で進めています。

新緑風会
中村 かずひと 議員



シビックプライドの醸成について

- Q** シビックプライドとは、「街への誇り・愛着・共感をもち、街のために自ら関わっていきこうとする気持ち」のことをいう。このシビックプライドの醸成について、市の考えは。
- A** 定住を希望される方が増えるなどの効果も期待されことから、シビックプライドを醸成する取り組みについては、今後も検討していきたいと考えています。
- Q** 中学校の新制服基本デザイン案に子ども達の意見を反映させてきたことはシビックプライド醸成に有効であったと思うが、新制服導入の際も、制服の着こなし方

- などに、子ども達の意見を反映させては。
- A** 新制服を採用するかどうか、採用する場合の着方のきまりは、学校ごとに検討していきますが、生徒、保護者、教員、みんな考えていくことが大切と考えます。
- Q** 歴史的・文化的価値がある浅野公園を管理・保存していくため、公園種別を現状の街区公園から、歴史公園が該当する特殊公園に変更できないか。
- A** 公園の機能や価値を考慮しつつ、特殊公園への変更が可能か研究していきます。



令和会
東淵 正人 議員



街頭防犯カメラ設置促進について

- Q** 一宮警察署と連携して、街頭防犯カメラの設置を進めているとのことだが、事業の内容は。
- A** 一宮警察署が防犯活動に熱心な市内企業や団体に呼び掛け、市内の犯罪を抑止するという本事業の趣旨にご賛同いただいた企業から、防犯カメラを市へ寄贈いただくものです。
- Q** 寄贈を受けた防犯カメラの設置場所は、どのように決められているのか。
- A** 現在の防犯カメラの設置状況や犯罪の発生状況、寄贈頂いた企業のご意向などを踏まえ、一宮警察署と相談しながら選定を行っています。

一宮駅周辺の開発について

- Q** 駅周辺での容積率の緩和の内容は。
- A** 一宮駅周辺の土地の高度利用を促進するため、平成30年10月1日に容積率を400%から600%に緩和したものです。
- 一宮市内の企業誘致について**
- Q** 工業用団地の造成計画がない状況で企業誘致のための市の取組はいかがか。
- A** 市街化調整区域内で企業が立地できる土地を入手しやすくする措置の適用と、立地促進奨励金・雇用促進奨励金制度により進出企業を支援しています。

新緑風会
小林 けいめい
議員



市独自の自宅発着タクシーサービスについて

Q 一宮市には、公共交通機関として、JR、名鉄電車、名鉄バス、iバス、iバスミニが運行されている。自宅からバス停が遠い公共交通の空白の地域はあるか。そこに住む市民は何人か。

A 市では、最寄りの鉄道駅から1km、かつ、バス停から500m以上離れた地域を、交通不便地域としており、交通不便地域は、令和元年度末で一部残っており、人口割合で0.8%、約3,000人がお住まいです。

Q iバスや路線バスの沿線にスーパーや病院などがあるとは限らない。また、運転免許証を返納される方が多くな

り、さらに困っている人が増えたと感じている。タクシーを活用した利便性の確保が必要になってくると考えるが、一宮市でも、自宅発着のタクシーサービスが実施できないか。

A 路線バスやiバスは高齢者を含め、多くの方々に利用していただいております。また、市の人口や面積の規模からも、近隣市のように、iバス、iバスミニに代えて、全てを自宅発着型のタクシーに切り替えることは難しいと考えており、現在の路線バスを何とか維持・確保していくことが最優先の課題であると認識しています。

公明党一宮市議団
柴田 雄二
議員



未来の人財を育てる

Q ここ数年通信制高校へ進学される数と生徒・保護者からの相談や支援をどのようにされているか。

A 通信制高校へ進学した生徒は、平成30年で68名、令和元年で80名、令和2年で74名です。通信制高校は全日制・定時制と違い、登校日や日数、曜日、学習内容等を選択する必要があるため、進路指導は早目に体験入学や見学ができるよう個々に合わせた対応をしています。

Q 一宮市はある広告の調査によると、通信高校へのニーズが高い。そして入学金や授業料が高く、通学意欲はあるものの断

念するケースが多いと聞く。そこで、生活保護世帯、ひとり親世帯の御子息へ支援を検討することはできないか。

A 県・国から公立のみならず私立高校の授業料が実質無償化され、いちのみや応援基金や一宮・木全・オーシマ奨学基金の活用も含め、更なる支援は困難と考えます。

Q 福祉支援として、生活保護世帯、住民税非課税世帯の子どもたちに、未来の可能性を開く機会を得るための支援を差し伸べることはできないか。

A 生活困窮者の学習意欲のある子どもたちに対し、必要に応じて進路相談の支援を行っていきたいと考えます。

令和会
本山 廣次
議員



重度障がいのある方に対する生活用具給付について

Q 大規模災害等で長期停電が起きた場合、在宅人工呼吸器等装着者は、どのように電源を確保したらよいか。

A まずは、予備のバッテリーを確保することですが、予備バッテリーについては、診療報酬加算の対象に含まれることから、人工呼吸器の本体と同様に医療機関から貸与を受けることができます。これにより数時間は対応可能になりますが、やはり限りがありますので非常用自家発電機や更なる予備バッテリーによる対応が必要になってきます。

Q 予備バッテリーや非常用自家発電機の価格はどれくらいか。

A 人工呼吸器などの精密な医療機器に対応するにはインバーター付きの発電機が必要となり、自家発電機で10万円以上、バッテリーでも5万円以上となっています。

Q 大規模災害が起きた複数の県や市では、在宅で人工呼吸器等を使用する障がいのある方に非常用電源装置等の購入費用を助成しているが、今後、一宮市でも助成してもらえないか。

A 障がい者が使用する様々な用具の助成要望も含めて、他市の状況を研究しながら、総合的に判断していきたいと考えます。

令和会
井上 文男
議員



いちばんだいすき。一宮 人を呼び込む～シティプロモーションについて

Q 木曾川沿川サイクリングコースMAPに掲載されている施設にロードバイク等の自転車用スタンドを設置できないか。

A 現状設置する計画はありませんが、集客につながる可能性はあると考えます。

Q 市民健康増進の観点から本庁舎に同様の自転車スタンドを設置できないか。

A 現状設置する計画はありませんが、利用状況を考慮し、研究してまいります。

Q 木曾川沿川サイクリングコースMAPを今後作り直す計画はあるか。

A 河川管理者や周辺自治体との連携に

よる木曾川上流域自転車道整備活用推進会議にて、令和3年度より岐阜県側を含め木曾川沿川だけでなく、各種施設や見どころポイントを掲載した新たなマップの作成と、スマートフォン等でも利用可能なコンテンツについても検討すると聞いております。

Q ハッシュタグで検索するなどリアルな情報を今まで以上に積極的に収集していないか。

A 幅広い視野で、積極的に情報を収集していくように努めてまいります。

河村 弘保
公明党一宮市議員



空気の汚れ、可視化で対策

Q 市役所本庁舎、尾西庁舎、木曾川庁舎は換気に対してどう取り組まれているか。

A 3庁舎とも空調等を利用して、常時、換気する仕組みが作動しています。そのような中で、定期的な換気等、空気の管理に努めています。

Q 換気の日安として、二酸化炭素濃度を測定する装置を活用してはいかがか。

A 二酸化炭素濃度の測定値を判断基準の一つとして換気を行うことは有効です。測定装置などの調査とともに、厚生労働省をはじめ国からの通知などによる情報を注視していきます。

災害時、赤ちゃんへの備え

Q オムツやミルク等、赤ちゃんに関わるような備蓄品はどうなっているか。

A 紙おむつは約1万8千枚、粉ミルクは810グラム入りの「大缶」で20缶、哺乳瓶は800本、それぞれ備蓄をしています。

Q 液体ミルクは、賞味期限が短く、備蓄に踏み出せない一面もある。各家庭での備蓄の啓もうを推進する上で、いざというときの迅速な供給にむけて何かできないか。

A 液体ミルクも含めた赤ちゃん特有の備えに関しては、民間事業者との協定も含めて、費用面やスペース、手段などを調査研究していきます。

鵜飼 和司
自由民主党一宮市議員



中核市移行を契機とした地域猫活動の推進について

Q ふるさと納税の仕組みを活用した動物愛護への264万円余の寄付金は、どのように活用されるのか。

A 猫の必要以上の繁殖を抑制し、殺処分を減らすため、避妊去勢手術費の補助に充てたいと考えております。現在の避妊去勢手術費の助成に上乗せする形で、飼い主のいない猫への助成額を手厚くする仕組みを検討中で、令和4年度からスタートしたいと考えております。

Q できる限り早期の実施を要望する。

A 早期の実施ができるよう検討を進め

てまいりたいと考えております。

Q 野良猫の被害に困っている地域の方、ボランティアで地域猫活動をする方、双方とも「野良猫を減らしたい」という願いで一致する。野良猫を減らすことを目的とした市の方針があれば、地域猫活動への理解が広がると同時に、ボランティア活動を後押しできると考える。所有者のいない猫に対する一宮市の考えを表明していただきたいが、いかがか。

A 「一宮市地域猫活動推進事業要綱」といった所有者のいない猫への対応に関するガイドラインについて、作成を検討したいと思っております。

後藤 美由紀
いちのみやを良くする会議員



国際化・多文化共生について

Q 平成27年から外国人の人口が増加し、現在7,009人だが連区別人口と0歳から15歳の外国人の子どもは何人か。

A 連区別で多いのは、丹陽町1,036人、大和町763人、西成565人、木曾川町514人、今伊勢町454人です。子どもは553人です。

Q 外国人に日本語を教えているような事業があるか。

A 向山公民館や三条つどいの里で毎週日曜、ききょう会館で毎週土曜に日本語教室を、木曾川公民館では毎週月・木曜夕方に放課後学習支援教室を実施しています。ただしコロナで現在中止、ききょう会館は

令和3年度から会場が変更になる予定です。

Q 言葉の壁、差別・偏見をなくし、子ども達がともに過ごせることは、いじめや犯罪防止にもつながる。また災害時などにも伝達がスムーズになり、コミュニケーションもとやすくなる。誰1人取り残さない町一宮、更なる中核市として就学前に国が推進する帰国・外国人児童生徒等教育推進支援事業のプレスクールをやれないか。

A 国際交流親善ボランティアの協力以外に、保育園、幼稚園、学校等との連携・調整も必要となるため、様々な状況を見極めながら総合的に判断していきます。

彦坂 和子
日本共産党一宮市議員



保健所運営と感染症対策（市政運営）

Q これまで検査体制の拡充を求めてきた。市保健所の運営に際し、検査の拡充等市民の命と健康を守る取り組みの考えは。

A 必要に応じてPCR検査等の受検指示や健康観察を行い、現在県が行っている業務を引き継いで着実に実施していきます。

尾西児童図書館の閉館と公立図書館の役割

Q 市川房枝さんたちの思い、図書館協議会での審議がない、議会への提案の仕方、4月からの図書館業務の後退など、いろいろな問題がある。尾西児童図書館の閉館の撤回をしてほしい。存続してほしい。

A 4月から利用者は市内の18歳未満の児童やその保護者となり、今まで利用されていた一般の方が利用できなくなることも承知しています。今後は不便が解消されるような方策を研究していきます。

一宮市保育所等総合管理計画と公的保育の役割

Q 公立保育園を民間移管せずに継続することや、1クラスの人数を少なくする内容に見直してはいかがか。

A 計画に基づき、民間活力の活用による保育サービスの充実や公立保育園の定員適正化を進めていきたいと考えています。



ごみの減量とリサイクルについて

Q プラスチック製容器包装とプラスチック製品を一括回収し、処理ルートを一つにすることで作業に要する人手を削減するなど、自治体の負担軽減につながる法案が国で検討されている。先進事例として東京都日野市では一括回収したプラスチックごみが、コークス炉原料などに生まれ変わっている。一宮市ではどう考えるか。

A プラスチックごみの一括回収については、今までの分別ルールの大きな変化となり、慎重に検討する必要がありますので、国・県などからの今後の情報を注視していきたいと考えています。

Q 北海道幕別町では、スーパーなどで使用するレジ袋を減らそうと、買い物用に町中でも持って歩けるようデザインを工夫した町指定のごみ袋をレジ袋の代わりに購入し、使用後は可燃用のごみ袋として利用できるようにしている。一宮市でも導入してはどうか。

A 市内の一部のスーパーマーケットでは、指定ごみ袋導入時から既に実施しています。2020年末に環境省が発表したレジ袋の辞退率は約7割という高い率でしたので、プラスチックごみ削減を目的とした指定ごみ袋の販売促進につきましては、民間での取組に期待したいと考えています。



市議会紹介コーナー

おしえて!いちみん

一宮市議会のいろいろを紹介している「おしえて!いちみん」。今回は、令和3年3月定例会で初めて行われた、「会派代表質問」について、ご紹介します。



会派代表質問ってなに?いままであったっけ?

市長による市政運営方針や政策課題を中心に、会派の代表が質問するのが「会派代表質問」です。
毎年3月定例会(市長が変更となった時は次の定例会でも)で実施されます。
この令和3年3月定例会から初めて導入されました。

質問はだれでも行うことができるの?

2名以上の議員^{*1}で構成する会派^{*2}の1名が、会派の代表として質問を行うことができます。
(^{*1} 令和3年3月現在) (^{*2} 同じ主義主張を持った議員の集まり)

どんなことでも質問できるの?

市政運営方針や政策課題について行います。
質問と答弁の制限時間は基礎時間(30分)と加配時間(会派所属議員数×2分)の合計です。

一般質問(個人質問)はどうなるの?

これまでの一般質問(個人質問)も行います。ただし会派代表質問のある定例会では、制限時間が一人30分となります。
また会派代表質問を行った議員は個人での一般質問を辞退することとされています。



常任委員会

4つの常任委員会で議案を審査しました。

- ・紙面の都合上、質疑等の一部を掲載します。
- ・委員会記録は5月下旬にウェブサイトに掲載予定です。

ID 1022724

総務委員会

衆議院議員総選挙、最高裁国民審査費について

Q 前回の同選挙時と比べ、予算が増加している要因の一つとして、新型コロナウイルス感染症防止対策関連と説明を受けたが、市としてはどのような対策を講じていくのか。

A 筆記具を持参してもらうことや使い捨て鉛筆を使用することで、使い回しによる感染リスクの軽減を想定しています。また、期日前投票の利用を促すとともに、過去の混雑状況をウェブサイトで公表するなどして、混雑緩和に努めていきます。

地域ボランティア輸送事業について

Q 地域交通は実施する地域によってニーズが異なるが、輸送する対象者及び場所は決定しているのか。

A 今後、地域で検討し決定することになりますが、個人がその都度、目的地を指定して輸送するのではなく、交通弱者を対象に定期的に決められた目的地に向けて、あらかじめルートを設定して行うことを想定しています。

福祉健康委員会

テナント型保育所の整備について

Q 競輪場跡地に建設される商業施設内にテナント型保育所が整備されるとのことだが、どういった経緯で整備されることとなったのか。

A この計画は市が公募をしたものではなく、整備、運営をする社会福祉法人からの提案です。

Q この保育所は、商業施設の従業員の子どもでなくとも利用できるのか。

A 市内のほかの民間保育所と同じ認可保育所であり、同様の手続きにより保育を必要とする子どもが利用できます。

意見 隣接する平島公園を園庭として利用する予定とのことだが、商業施設の3階から公園へ移動するには、商業施設の利用者が多くいる場所や、駐車場を通ることも考えられ、安全面に懸念があるため、議案第1号には賛成できないとの意見があった。

賛否の分かれた議案について

意見 議案第2号、4号、27号については反対であるとの意見があった。

経済教育委員会

電動生ごみ処理機等の購入に対する補助事業の廃止について

Q 一定の成果が得られたため廃止することだが、どのような成果があったのか。

A 近年、申請件数は減ってきていますが、この制度が始まった平成11年度には約1,100件の申請があり、ごみ減量の必要性・重要性を市民に認識していただいたと考えています。

Q この制度に代わる新たなものは検討されているのか。

A 食品ロス削減を中心に市広報や動画で啓発することで、ごみ減量につなげていきます。

新しい生活様式対応事業所設備等整備補助金について

Q 3密対策リフォーム等補助金との違いは何か。

A 補助対象者を事業者単位から店舗単位とし、ウィズコロナ、アフターコロナにおける事業環境の変化に対応するための設備改修や導入等の推進を主眼としています。

建設水道委員会

エアー遮断機整備事業について

Q エアー遮断機とはどのようなもので仕様はどうなっているのか。

A 予想できないゲリラ豪雨により地下道で10センチ以上の冠水が発生した場合に、システムにより起動し、即時に通行止めを行うことで車両水没事故を未然に防止するものです。

材質は撥水性のある布で、約20秒で膨らむ仕様となっています。

一宮市単独公共下水道、西部処理区の日光川上流流域下水道への編入について

Q 編入することによりどのくらいの費用対効果があるのか。

A 西部浄化センターを改築更新するには既施設を稼働しながら更新する必要がありましたが、編入することでその必要もなくなり、大幅な改築更新費の削減や管理運営費の低減、スケールメリットによる汚水処理単価の低減等が期待でき、西部処理区全体で200億円以上の軽減効果があると見込んでいます。

議案・請願審議結果

令和3年3月定例会では市長提出議案40件、委員会提出議案1件、請願書10件を審議しました。

ID 1039395

議決結果一覧表

議案番号	件名	付託委員会				議決結果
		総	福	経	建	
市長提出1	令和3年度愛知県一宮市一般会計予算	●	●	●	●	可決
市長提出2	令和3年度愛知県一宮市国民健康保険事業特別会計予算		●			可決
市長提出3	令和3年度愛知県一宮市後期高齢者医療事業特別会計予算		●			可決
市長提出4	令和3年度愛知県一宮市介護保険事業特別会計予算		●			可決
市長提出5	令和3年度愛知県一宮市公共駐車場事業特別会計予算	●				可決
市長提出6	令和3年度愛知県一宮市外崎土地区画整理事業特別会計予算				●	可決
市長提出7	令和3年度愛知県一宮市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算		●			可決
市長提出8	令和3年度愛知県一宮市病院事業会計予算		●			可決
市長提出9	令和3年度愛知県一宮市水道事業会計予算				●	可決
市長提出10	令和3年度愛知県一宮市下水道事業会計予算				●	可決
市長提出11	令和2年度愛知県一宮市一般会計補正予算	●	●	●	●	可決
市長提出12	令和2年度愛知県一宮市国民健康保険事業特別会計補正予算		●			可決
市長提出13	令和2年度愛知県一宮市病院事業会計補正予算		●			可決
市長提出14	令和2年度愛知県一宮市水道事業会計補正予算				●	可決
市長提出15	令和2年度愛知県一宮市下水道事業会計補正予算				●	可決
市長提出16	地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律等の施行に関する条例の一部改正について	●				可決
市長提出17	一宮市職員定数条例の一部改正について	●				可決
市長提出18	職員のサービスの宣誓に関する条例及び尾張都市計画事業一宮外崎土地区画整理事業施行規程の一部改正について	●			●	可決
市長提出19	一宮市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部改正について	●				可決
市長提出20	一宮市報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	●				可決
市長提出21	一宮市職員の給与に関する条例の一部改正について	●				可決
市長提出22	一宮市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部改正について	●				可決
市長提出23	一宮市手数料条例の一部改正について				●	可決
市長提出24	一宮市保育所条例の一部改正について		●			可決
市長提出25	一宮市保健所等設置条例の一部改正について		●			可決
市長提出26	一宮市国民健康保険税条例の一部改正について		●			可決
市長提出27	一宮市介護保険条例の一部改正について		●			可決
市長提出28	一宮市地区計画等の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について				●	可決
市長提出29	一宮市建築物における駐車施設の附置等に関する条例の一部改正について				●	可決
市長提出30	一宮市営住宅条例の一部改正について				●	可決
市長提出31	一宮市スケート場の設置及び管理に関する条例の廃止について			●		可決
市長提出32	一宮市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について				●	可決
市長提出33	一宮市簡易水道事業統合条例の廃止について				●	可決
市長提出34	一宮市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について		●			可決
市長提出35	一宮市口腔衛生センターの管理に係る指定管理者の指定について		●			可決
市長提出36	包括外部監査契約の締結について	●				可決
市長提出37	市道路線の廃止及び認定について				●	可決
市長提出38	新市建設計画の変更について	●				可決
市長提出39	損害賠償の額の決定について		●			可決
承認1	専決処分承認について		●			承認
同意1	固定資産評価審査委員会委員の選任について					付託省略 同意
委員会提出1	一宮市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について					付託省略 可決
請願9	一宮市スケート場の存続・新設を求める件			●		撤回承認
請願15	一宮市の福祉の拡充を求める件		●			採択

総務委員会、福祉健康委員会、経済教育委員会、建設水道委員会の略です。

青く色付けした議案は賛否の分かれた議案です。

一宮市役所12階 議会フロア (市議会議員がいるところ)

議会は選挙で選ばれた議員によって構成され、市民の意思が市政に反映されること、また議会への市民参加の推進に努める責務があります。

一宮市議会基本条例では、議会の活動原則として、「公正性及び透明性を確保」「市民に対する説明責任を果たす」とし、また広報の充実として、「市民に開かれた議会を実現するため、広報活動の充実に努める」と定めています。

そこで、今回はあまり知られていない議会フロアをご紹介します。



議会図書室



応接室(一例)

ここでは、議員がそれぞれ所属する会派室で執務を行い、また図書室での調査研究、応接室にて打ち合わせ等さまざま仕事をしています。

特色あるまちづくりと質の高い行政サービスを提供できる中核市となるため、市議会には市民の皆様の視点に立った監視機能、調査機能、政策立案機能の更なる強化が求められています。

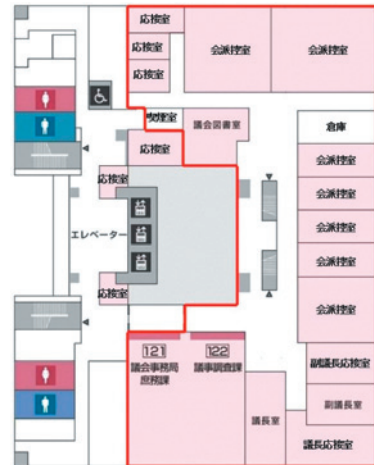
今後も、一宮市議会議員としてその職責を果たすとともに、市議会が行政と市民の皆様との「かけ橋」となるよう、努力してまいります。

なお、議会フロアについて関心のある方は議会事務局までお問い合わせ下さい。

議会事務局庶務課
0586-28-9138



廊下・喫煙室



…セキュリティエリア

編集後記

一宮市議会3月定例会では、個人による一般質問の他に、会派代表質問制を初めて導入しました。

また、4月から一宮市は中核市に移行したこともあり、これを機に議員一同より一層、気持ちを引き締めて、市民の皆様の声を聴きながら住みやすいまちづくりに取り組んでまいります。

議会だより編集委員会

委員長 渡部 晃久

副委員長 鵜飼 和司

委員 本山 廣次

大津 乃里予

市川 智明

小林 けいめい

宇山 祥子

彦坂 和子

市議会議員の寄付は禁止

議員が選挙区内の方に寄付をすること(中元、香典などを含む)や有権者が議員に寄付を求めることは、公職選挙法により禁止されています。

市民各位におかれましては、この趣旨をご理解賜りますようお願い申し上げます。



議会だより138についてのご意見をお聞かせください。(一宮市議会事務局 議事調査課 Tel. 0586-28-9139)

一宮市議会の情報については、一宮市のウェブサイト

(ホームページ)からご覧いただけます。 ID 1000010



一宮市マスコットキャラクター
いちみん